Panasonic®

1

取扱説明書　準備と設定ガイド

パーソナルコンピューター

品番 CF-C1 シリーズ

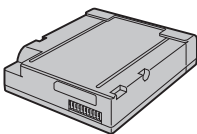
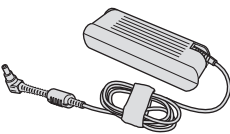
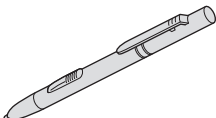
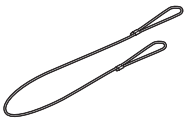
（Windows 7/Windows XP）

初めにお読みください

本書は、お買い上げ後、初めてWindowsの操作を始めるまでの手順や修理を依頼する際のアフターサービス、仕様などについて説明します。
また、モデルによって異なる内容についても説明しています。
本書および『取扱説明書 基本ガイド』をよくお読みいただき、大切に保管してください。

もくじ

最初に行う

確認する

表記について

● 📖 は画面で見るマニュアルのマークです。
● 本書では、「Windows® 7 Professional 32ビット 正規版（日本語版）」および「Windows® 7 Professional 64 ビット 正規版（日本語版）」を「Windows」または「Windows 7」と表記し、「Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition Service Pack 3 正規版」を「Windows」または「Windows XP」と表記します。

1 付属品の確認

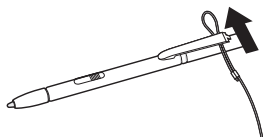
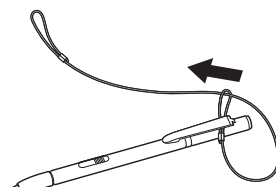
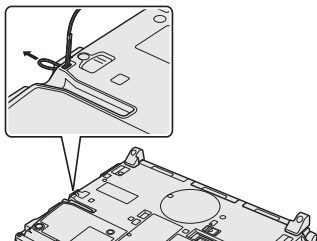
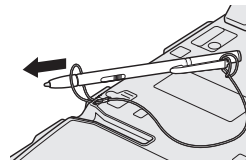
付属品が足りなかったり、購入したものと異なったりした場合は、ご相談窓口にご連絡ください（➡17ページ）。

バッテリーパック・・・・・・・・ 1個	ACアダプター・・・・・・・・・・ 1個	その他
品番：CF-VZSU66U	品番：CF-AA6502A	• 電源コード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1本 （付属の電源コードは、CF-AA6502A以外の製品などに転用しないでください。） • 保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1枚 • 取扱説明書 - 準備と設定ガイド（本書）・・・・・・・・・・・・・・・・ 1冊 - 基本ガイド・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1冊 - OSのインストールについて・・・・・・・・・・・・・・ 1冊 • 修理依頼表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1枚 • リカバリーディスク（プロダクトリカバリーDVD-ROM） 付属の『取扱説明書 OSのインストールについて』をご覧ください。
デジタイザーペン・・・・・・・・ 1本	ペン用ケーブル・・・・・・・・・・ 1本	
パソコン本体の右側面のペンホルダーに収納されています。 使うときはデジタイザーペンを押して指を離し、少し出たペンを引き出して取り出してください。	ケーブルの取り付け方法は「ペン用ケーブルをデジタイザーペンとパソコンに取り付ける」をご覧ください。（下記）	
専用布・・ 1枚		
	使用方法は『取扱説明書 基本ガイド』「使用上のお願い」の「お手入れ」をご覧ください。	

• 『取扱説明書 無線LAN接続ガイド』および『取扱説明書 Windows® 7入門ガイド』は付属しておりません。
• Windows 7用およびWindows XP用の各種説明書は、下記サポートページからダウンロードすることができます。
http://askpc.panasonic.co.jp/s/download/manual.html

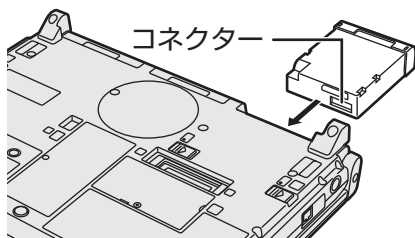
本機の包装袋のシールをはがす前に、必ず『取扱説明書 基本ガイド』の「ソフトウェア使用許諾書」をご確認ください。

ペン用ケーブルをデジタイザーペンとパソコンに取り付ける

①ペン用ケーブルの一方のループをデジタイザーペンの穴に通す。

②穴に通したループにもう一方のループを通す。

③パソコン本体を裏返し、ペンホルダー横の穴にループを通す。

④デジタイザーペンをループに通す。

2 バッテリーパックを取り付ける

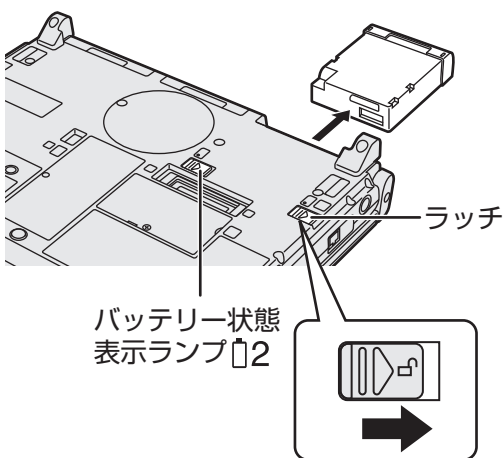
重 要

● ラッチが正しくロックされていない状態で本機を持ち運ぶと、バッテリーパックが外れることがあります。
● バッテリーパックや本機のコネクター部分に触れないでください。
汚れ、損傷などで接触が悪くなると、充電が正しく行われなかったり、本機が正しく動作しなかったりする場合があります。

① 本体を裏返す。
② バッテリーパックのコネクターが図の位置になるように持ち、バッテリーパックを矢印の方向にカチッと音がするまで挿入する。

（ハンドストラップ搭載モデルをお使いの場合はイラストが一部異なります）

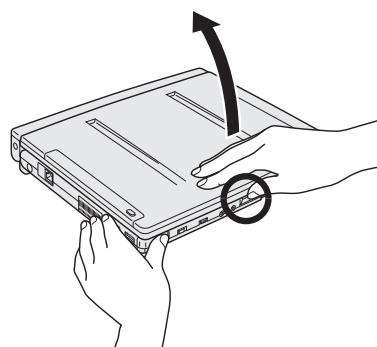
● **バッテリーパックの取り外し方**
ラッチをロック解除 の方向にスライドした状態で、バッテリーパックを本体から取り出す。

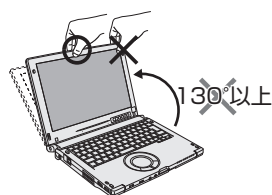
メ モ

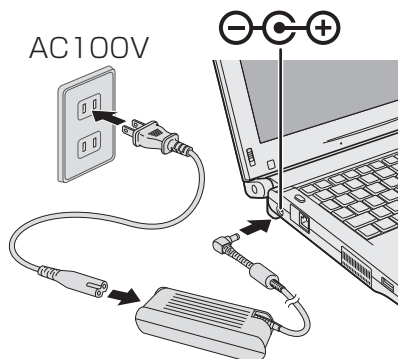
● バッテリーパックが正しく取り付けられている状態でラッチをスライドすると、バッテリー状態表示ランプ2が数回オレンジ色に点滅します。これは、バッテリーベイウェイトセーバーが装着されていることを表しています。
そのままバッテリーパックを取り外すことができます。
● 本機はバッテリーパックを２個使用することができます。別売りのバッテリーパックとあわせてバッテリーパックを２個使用する場合は、『操作マニュアル』「（バッテリー）」の「バッテリーパックを交換（追加）する」をご覧ください。

（ハンドストラップ搭載モデルをお使いの場合はイラストが一部異なります）

3 電源を入れる

1 ディスプレイを開く

パソコンの側面に手を添え、○印の部分を持って
ディスプレイを開く。

重要

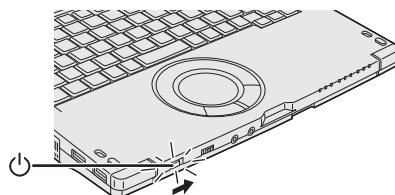
- ディスプレイを130°以上開けたり、必要以上の力を加えたりしないでください。
- ディスプレイを開閉する際は、右図の○印の部分をお持ちください。液晶部分の端を持って開閉すると、液晶が破損する場合があります。
- ディスプレイを開くときにパソコンが浮く場合は、側面などに手を添えて開いてください。

2 ACアダプターを接続する

ACアダプターを接続すると、自動的にバッテリーの充電が始まります。

重要

- 本書で説明しているWindowsのセットアップが完了するまで、ACアダプターは抜かないでください。
- バッテリーパックとACアダプター以外の周辺機器は接続しないでください。

3 電源を入れる

電源スイッチ ⏻ を約1秒間スライドさせ、電源状態表示ランプ ⏻ が点灯したら手を離します。

- 電源スイッチを4秒以上スライドさせたり、連続してスライドさせたりしないでください。

重要

< Windows 7をセットアップする場合>

- 電源を入れた後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、同じ画面がしばらく表示されたりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。

4 Windowsをセットアップする 所要時間：約20分

セットアップの前に

Windowsを使用できるようになるまで 、必ずACアダプターを接続した状態にしておいてください。

- Windowsのセットアップが完了するまで、セットアップユーティリティの設定を変更しないでください。セットアップが正しく動作しない場合があります。
- 本機では、ハードディスクドライブの管理情報などがハードディスク内に定期的に記録されます。記録されるデータ量は、1回あたり最大1024バイトです。
  これらの情報は、万が一ハードディスクが故障したときの原因を推定するためにのみ使用するもので、本情報をネットワーク経由で外部に発信したり、目的以外に使用したりすることはありません。
  この機能を無効にするには、Windowsのセットアップが終わった後に、PC情報ビューアーの[ハードディスク使用状況]の[管理情報の履歴を自動的に記録する機能を無効にする]のチェックボックスにチェックマークを付けて[OK]をクリックしてください。
  ただし、無効にするとPC情報ポップアップのハードディスクの使い方に関するお知らせ機能も無効になります。
  詳しくは、Windowsのセットアップが終わった後に、『操作マニュアル』「（レッツノート活用）」の「パナソニックからの必要な情報を確認する」および『困ったときのQ&A』「サポート情報 / 使用状況を調べる」の「本機の使用状態を確認したい」をご覧ください。

ホイールパッドの基本操作

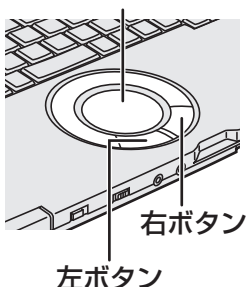
マウスと同じように、ポインターを動かしたり機能を選択したりします。

Windowsのセットアップ時、ポインターの移動やボタンなどの選択（クリック）には、ホイールパッドの操作面と左ボタンを使います。

操作面（ホイールパッド）

右ボタン

左ボタン

重 要

- 操作面にものを置いたり、つめなど先のとがったものや硬いもの、ペンのような跡の残るもので操作したりしないでください。
- 油などでホイールパッドを汚さないでください。ポインターが正常に動かなくなります。

機能	操作
ポインターを動かす	指先を操作面で動かす。
タップ／クリック／右クリック	タップ または クリック　右クリック
ダブルタップ／ダブルクリック	ダブルタップ または ダブルクリック
ドラッグ	1回タップしてから素早く指先で操作面をこする。 または ボタンを押しながら指を移動させる。
縦／横スクロール	下方向／右方向 または 上方向／左方向 ホイールパッドの端から円を描くようになぞる。 横スクロールは、ご使用前に初期設定が必要です。 ➡ 『操作マニュアル』「（入力機能）」

最初に行う

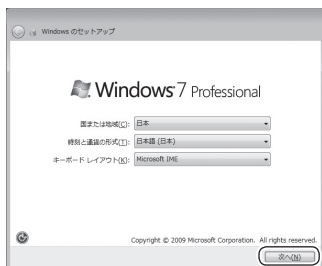
4 Windowsをセットアップする

4 Windowsをセットアップする

Windows 7のセットアップ

重 要

電源を入れた後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、同じ画面がしばらく表示されたりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。

1 設定を変更せずに[次へ]をクリックする。

2 ユーザー名をキーボードで入力し、[次へ]をクリックする。

- ユーザー名は自由に入力してください。ただし、@、CON、PRN、AUX、CLOCK$、NUL、COM1 ～ COM9、LPT1 ～ LPT9は使用できません。
  特に「@」を含んだユーザー名を設定すると、パスワードを設定していなくてもログオン画面でパスワードの入力が求められます。空白でログオンしようとしても「ユーザー名またはパスワードが正しくありません」と表示され、ログオンできなくなります。ログオンできない場合は、Windowsの再インストールが必要になります。再インストールの方法については、付属の『取扱説明書 基本ガイド』をご覧ください。
- コンピューター名は、ネットワークを使用して複数のパソコンと接続する場合に本機を識別するための名前です。ユーザー名を入力すると、コンピューター名にも「ユーザー名-PC」が自動的に入力されます。必要に応じて変更してください。ネットワークに接続しない場合は、画面に表示された名前を変更する必要はありません。
- この画面の設定は後で変更可能です。

3 パスワードとパスワードのヒントをキーボードで入力し、[次へ]をクリックする。

- パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。
- この画面の設定は後で変更可能です。

メ モ

- Caps Lockがロックされていたり、NumLkを押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力/設定されてしまうおそれがあります。
- 設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindowsにログオンできなくなります。

4 ライセンス条項をよく読む。

5 [ライセンス条項に同意します（Windowsを使用するには同意が必要）]と[ライセンス条項に同意します（コンピューターを使用するには同意が必要）]をクリックしてチェックマークを付け、[次へ]をクリックする。

6 [推奨設定を使用します]をクリックする。

Windowsの自動更新が[有効]になり、インターネット接続時にWindowsの更新プログラムが自動的にインストールされます。
[重要な更新プログラムのみインストールします]または[後で確認します]を選択する場合は、[それぞれのオプションについての詳細情報を表示します]をクリックし、内容をよくお読みください。

7 タイムゾーンと日付を設定し、[次へ]をクリックする。

- 日付
  カレンダー上部の◀▶をクリックして年月を選び、日をクリックします。
- 時刻
  時間、分、秒をクリックした後、数字を直接入力するか、時刻の右側の▲▼をクリックします。

8 「ワイヤレスネットワークへの接続」画面が表示された場合は、[スキップ]をクリックする。

「ワイヤレスネットワークへの接続」画面は表示されない場合があります。
ワイヤレスネットワークの設定は、Windowsのセットアップ完了後に行うことができます。

「ようこそ」のメッセージが表示された後に「-- 初期設定を行っています。--」の画面が表示され、各種設定が行われた後、Windowsが起動します。

「設定が完了すると自動的に再起動しますので、そのままお待ちください」というメッセージが表示された場合は、各種設定が行われた後、Windowsが自動的に再起動します。そのままお待ちください。この間、ACアダプターを抜いたり電源を切ったりしないでください。

9 ログオン画面が表示された場合は、手順3で設定したパスワードを入力して➡をクリックする。

パスワードを設定していない場合やモデルによってはログオン画面が表示されない場合があります。

10 ペン入力およびタッチ入力のために画面を調整する。

次の手順で調整してください。Windowsのセットアップ後は、必ずペン入力とタッチ入力両方の調整を行ってください。

メモ

- MS-IME の言語バーをタスクバーに格納するか、画面の中央などに移動しておいてください。
  手順の途中で画面に表示される"＋"をクリックする操作があります。言語バーと"＋"が重なると、正しく調整できない場合があります。
  - 言語バーをタスクバーに格納するには、言語バーの左端を右クリックし、[最小化]をクリックしてください。

- ペン入力のための調整
  ①（スタート）-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[Tablet PC 設定]をクリックする。
  ②[調整]をクリックする。
  ③[ペン入力]をクリックする。
  ④画面に表示される[+]マークの中心をデジタイザーペンでクリックする。
  - [+]マークをクリックすると、[+]マークが次の調整ポイントに移動していきます。
  - [+]マークの中心を正確にクリックしてください。

  ⑤確認のメッセージが表示されますので、[はい]をクリックする。
  ⑥「Tablet PC設定」画面で[OK]をクリックする。
- タッチ入力のための調整
  ①（スタート）-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[Tablet PC 設定]をクリックする。
  ②[調整]をクリックする。
  ③[タッチ入力]をクリックする。
  ④「ペン入力のための調整」の手順④以降と同じ操作で調整する。
  - [ペン入力]と[タッチ入力]を選ぶ画面では、必ず[タッチ入力]をクリックしてください。
  - [+]マークをクリックするときは、指でクリックしてください。

Windows 7の設定を変更する

Windowsのセットアップ時にパスワードを設定し忘れた場合や、自動更新の設定を変更したい場合は、セットアップ完了後、次の手順で変更できます。

●パスワードを設定する

パスワードの設定方法については、『操作マニュアル』「（セキュリティ）」の「ユーザーアカウント/Windowsパスワードを設定する」をご覧ください。

●自動更新を設定する

「Windows 7のセットアップ」の手順6（➡6ページ）で[後で確認します]を選択した場合などに行ってください。

自動更新を「有効」にしておくと、インターネット接続時にWindowsの重要な更新プログラム（セキュリティの更新など）が提供されていないか定期的に確認され、自動的にインストールされます。

1 （スタート）-[コントロールパネル]をクリックし、[システムとセキュリティ]-[アクションセンター]をクリックする。

2 [Windows Update]の[設定の変更]をクリックする。

[自動更新]がすでに「有効」になっている場合は、[Windows Update]の項目は表示されません。

3 [自動的に更新プログラムをインストールします]をクリックする。

「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は[はい]をクリックしてください。

手順 2 の画面に戻ります。

[Windows Update]の項目が表示されていないことを確認してください。

4 ✕ をクリックし、表示しているウィンドウをすべて閉じる。

自動更新の設定はこれで完了です。

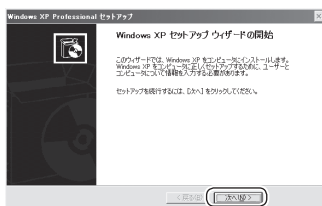
メモ

● 自動更新が「有効」になっているときに設定を変更するには、(スタート)-[コントロールパネル]-[システムとセキュリティ]-[自動更新の有効化または無効化]をクリックしてください。

Windows XPのセットアップ

重要

● セットアップ中、カーソルが ⌛ のまま、次の画面に移るまでしばらくかかることがあります。
キーボードやホイールパッド、画面に表示されるソフトウェアキーボードなどを操作せずにそのままお待ちください。
画面に「応答なし」と表示されたり、画面の一部が白く表示されたりする場合も、次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

1 [次へ]をクリックする。

2 使用許諾契約をよく読み、[同意します]をクリックして、[次へ]をクリックする。

[同意しません]をクリックした場合、Windowsはお使いいただけません。

3 正しい地域が選択されていることを確認し、[次へ]をクリックする。

お買い上げ時は、日本に設定されています。

4 名前を入力し、[次へ]をクリックする。

組織名は入力しなくてもかまいません。

5 「コンピュータ名」と「Administratorのパスワード」を入力し、[次へ]をクリックする。

- 「コンピュータ名」は、ネットワークを使用して複数のパソコンと接続する場合に、本機を識別するための名前です。ネットワークに接続しない場合は、変更する必要はありません。
- パスワードは任意の文字列を入力してください。指定の文字列はありません。
パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。

メモ

● Caps Lockがロックされていたり、NumLkを押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力/設定されてしまうおそれがあります。

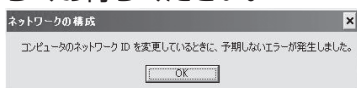
● 設定したパスワードは、必ず覚えておいてください。Windowsにログオンできなくなります。

パスワードを設定せずに次へ進んだ場合：
Windowsのセットアップ後に[コントロールパネル]でパスワードを設定できます。
セットアップ後にパスワードを設定する場合は、『操作マニュアル』「(セキュリティ)」の「Windowsのパスワードを設定する」の「Windowsの無断使用を防ぐ」をご覧ください。

6 ▼や▲、▼をクリックして、正しい日付と時刻、タイムゾーンを設定し、[次へ]をクリックする。

7 パソコンが再起動するまで待つ。

重 要

- 手順⑥で[次へ]をクリックした後、2分～3分程度「日付と時刻の設定」画面が表示されたままになる場合があります。キーボードやホイールパッド、ソフトウェアキーボードなどを操作せずにそのままお待ちください。
  画面に「応答なし」と表示されたり、画面の一部が白く表示されたりする場合も、次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。
- 次の画面が表示された場合、[OK]をクリックし、パソコンが自動的に再起動するまでしばらくお待ちください。

  この画面については、マイクロソフト社の下記サポートページもご覧ください。
  http://support.microsoft.com/kb/835362/ja
- 各種設定が自動的に行われた後、パソコンが自動的に再起動します。

8 手順⑤で設定したパスワードを入力して➡をクリックする。

- パスワード入力時に文字入力の設定がキャップスロックやテンキーモードになっていないことを確認してください。
- 「初期設定を行っています」という画面が表示された場合は、画面が消えるまでキーボードやホイールパッド、ソフトウェアキーボードなどを操作せずにそのままお待ちください。

9 ペン入力およびタッチ入力のために画面を調整する。

次の手順で調整してください。Windowsのセットアップ後は、必ずペン入力とタッチ入力両方の調整を行ってください。

メ モ

- MS-IME の言語バーをタスクバーに格納するか、画面の中央などに移動しておいてください。
  手順の途中で画面に表示される“＋”をクリックする操作があります。言語バーと“＋”が重なると、正しく調整できない場合があります。
  - 言語バーをタスクバーに格納するには、言語バーの左端を右クリックし、[最小化]をクリックしてください。

- ペン入力のための調整
  ①[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[タブレットとペンの設定]をクリックする。
  ②[調整]をクリックする。
  ③[Pen]をクリックする。
  ④画面に表示される[+]マークの中心をデジタイザーペンでクリックする。
  - [+]マークが移動して次の調整ポイントが表示されます。
  - [+]マークの中心を正確にクリックしてください。

  ⑤「デジタイザ調整ツール」画面で[OK]をクリックする。
  ⑥「タブレットとペンの設定」画面で[OK]をクリックする。
- タッチ入力のための調整
  ①[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[タブレットとペンの設定]をクリックする。
  ②[調整]をクリックする。
  ③[Touch]をクリックする。
  ④画面に表示される マークを指でクリックする。
  - マークが移動して次の調整ポイントが表示されます。
  - マークを正確にクリックしてください。

  ⑤[終了]をクリックする。
  ⑥「タブレットとペンの設定」画面で[OK]をクリックする。

メ モ

- ユーザーアカウントを作成した場合は、ユーザーアカウントごとにペン入力およびタッチ入力のための画面調整を行ってください。（➡上記）

10 [スタート]-[コントロールパネル]をクリックし、[セキュリティセンター]をクリックする。

Windowsのセットアップ直後は、[スタート]がクリックされた状態（[スタート]の上に[すべてのプログラム]などのメニューが 表示された状態）になっている場合があります。

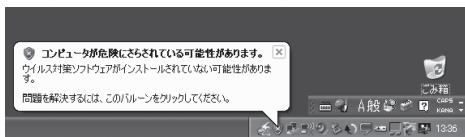
11 [自動更新を有効にする]をクリックする。

自動更新を有効にすると、インターネット接続時にWindowsの重要な更新プログラム（セキュリティの更新など）が提供されていないか定期的に確認され、自動的にインストールされます。

⑫ ☒をクリックし、表示しているウィンドウをすべて閉じる。

これでWindowsのセットアップは完了です。
引き続き、ユーザーアカウントを作成（➡下記）してください。

メモ

● 以下のメッセージは、Windowsの[セキュリティセンター]機能が表示しているメッセージで故障やエラーのメッセージではありません。そのまま、次の手順に進んでください。

詳しくは、『困ったときのQ&A』「タスクトレイ」をご覧ください。

Windows XPのユーザーアカウントを作成する

メールの設定やアプリケーションソフトのインストールなどの各種操作を行ってからユーザーアカウントを作成すると、それまでのメールの履歴や設定内容が使用できなくなります。Windowsのセットアップ完了後、以下の手順をご覧になり、すぐにユーザーアカウントを作成してください。

1. [スタート]-[コントロールパネル]をクリックし、[ユーザーアカウント]をクリックする。
2. [新しいアカウントの作成]をクリックする。
3. アカウント（本機をお使いになる方の名前など）を入力し、[次へ]をクリックする。

   CON、PRN、AUX、CLOCK$、NUL、COM1 ～ COM9、LPT1 ～ LPT9はアカウントの名前に使用できません。
4. [アカウントの作成]をクリックする。
5. 手順③で入力したアカウントをクリックする。
6. [パスワードを作成する]をクリックし、画面に従ってパスワードをキーボードで入力する。

   パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。
   ここで設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindows が使用できなくなります。
7. パスワードを忘れたときのために、自分だけにわかる、パスワードを思い出すためのヒントを入力し、[パスワードの作成]をクリックする。
8. [スタート]-[終了オプション]-[再起動]をクリックし、本機を再起動する。
9. 手順③で入力したアカウントのアイコンをクリックし、手順⑥で設定したパスワードを入力する。
10. ➡をクリックする。

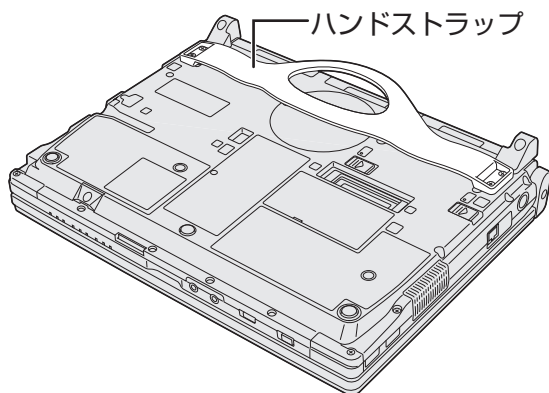
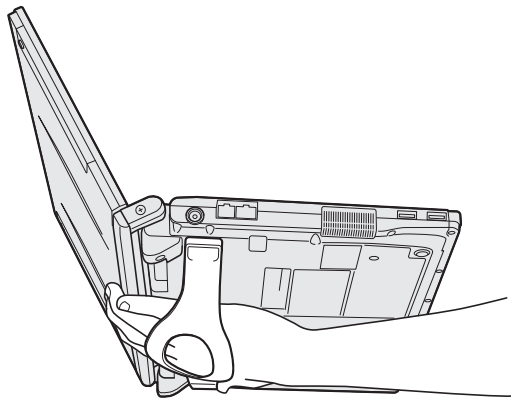
メモ

● ユーザーアカウントを作成した場合は、ユーザーアカウントごとにペン入力およびタッチ入力のための画面調整を行ってください。（➡9ページの手順⑨）

モデルごとのお知らせ

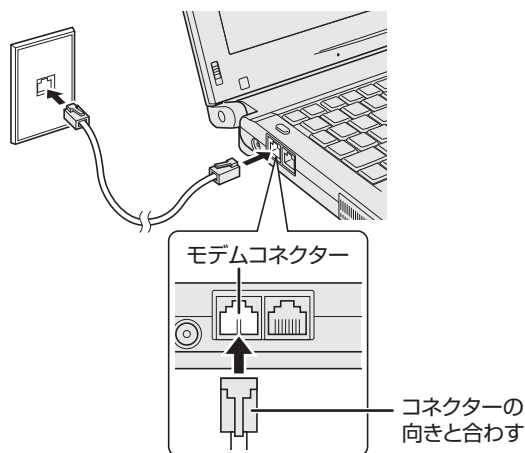
● セットアップユーティリティについて
本機のセットアップユーティリティには、以下の機能が追加されています。
- 累積使用時間の表示：「情報」メニューに10時間単位で表示されます。

ハンドストラップ搭載モデルの場合

● 本体底面にハンドストラップが取り付けられています。
『取扱説明書 基本ガイド』や『操作マニュアル』などに記載されているイラストと異なります。

● 立ったままパソコンを操作するとき
落下防止のためにパソコンとハンドストラップの間に手を入れてしっかりと持ってください。

重 要

● ハンドストラップの破損によるパソコンの落下に注意してください。

モデム搭載モデルの場合

● 下図の位置にモデムコネクターが搭載されており、モジュラーケーブル（市販品）を接続することができます。
内蔵モデムの使い方については、
『取扱説明書 内蔵モデムの使い方』（c:¥util¥manual¥modemtip.pdf）をご覧ください。

モデルごとのお知らせ

● **セットアップユーティリティの「詳細」メニューおよびPC-Diagnosticユーティリティ（ハードウェアを診断するアプリケーションソフト）に[モデム]が表示されます。**
- セットアップユーティリティの「詳細」メニュー：内蔵モデムの機能を使用する（有効）/使用しない（無効）を設定することができます。
- PC-Diagnosticユーティリティ：内蔵モデムが正しく動作しない場合に診断することができます。

無線LANを搭載していないモデルの場合

● **『取扱説明書 基本ガイド』および『操作マニュアル』などに記載されている無線LAN機能をお使いいただくことはできません。**
また、無線LAN機能に関連する項目なども表示されません。（例：セットアップユーティリティの「詳細」メニューの[無線LAN]）

WiMAXを搭載していないモデルの場合

● **『取扱説明書 基本ガイド』や『操作マニュアル』などに記載されているWiMAX機能をお使いいただくことはできません。**

別売り商品

品　　名	ご注文時の品番	対　　応※1
ACアダプター （電源コード付き）	CF-AA6502AJS	◎
バッテリーパック	CF-VZSU66U	◎
バッテリーチャージャー（4連）	CF-VCBC11U	○
RAMモジュール	CF-BAC02GU（2 GB※2）	○
	CF-BAC04GU（4 GB※2）	○
外部FDD（USB接続外付け3.5型3モード対応） （1.44 MB※3/1.2 MB※3/720 KB※4）※5	CF-VFDU03U	○
ポータブルDVD-ROM & CD-R/RWドライブ	KXL-CB45AN	○
DVD MULTIドライブ	LF-P968C	○
デジタイザーペン	CF-VNP016AU	◎
ペン用ケーブル	CF-VNT004AU	◎

別売り商品の名称と品番は最新のカタログでご確認ください。仕様改善のため、予告なく変更することがあります。
※1 表中の記号は次のとおりです。
　　◎：対応（パソコン本体の付属品と同等品）
　　○：対応
※2 1 MB＝1,048,576バイト、1GB＝1,073,741,824バイト
※3 1 MB＝1,024,000バイト
　　OSまたは一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値でMB表示される場合があります。
※4 1 KB＝1,024バイト
※5 1.2 MBと720 KBは読み書き可能／フォーマット不可

パナソニックグループのショッピングサイト「My Let's 倶楽部」でもお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「My Let's 倶楽部」のWebページ（http://club.panasonic.jp/mall/mylets/open/）をご確認ください。

仕様 日本国内専用

● 本体仕様

品番	CF-C1ADAADS
無線 LAN/WiMAX	インテル® Centrino® Advanced-N 6200 IEEE802.11a（W52/W53/W56）/b/g/n準拠※1（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」） （WiMAXは搭載されていません）
導入済みソフトウェア※2	Microsoft® Internet Explorer 8.0、ネットセレクター 2、無線切り替えユーティリティ、Bluetooth Stack for Windows by TOSHIBA、Infineon TPM Professional Package V3.6※3、Adobe Reader、バッテリー残量表示補正ユーティリティ、ホイールパッドユーティリティ、Hotkey設定、手書きユーティリティ、Software Keyboard、電源プラン拡張ユーティリティ、Microsoft® Windows® Media Player 12、画面回転ツール、PC情報ポップアップ、PC情報ビューアー、Dashboard for CF-C1、Aptioセットアップユーティリティ、PC-Diagnosticユーティリティ※4、ハードディスクデータ消去ユーティリティ※5、DirectX 11※6、Microsoft® .NET Framework 3.5.1、インテル® PROSet/Wireless Software
	下記のソフトウェアをお使いになる場合は、セットアップが必要です。次の手順を行った後、画面の指示に従ってください。 • セキュリティ設定ユーティリティ：「C:¥util¥secutil」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 •「i-フィルター 5.0」30日お試し版：デスクトップの「有害サイトから守るiフィルターのセットアップ」をダブルクリックします。 • NumLockお知らせ：「C:¥util¥numlkntf」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。テンキーモードに設定されていても、Panasonic Notificationがインストールされていない場合は、Windowsのログオン画面で「NumLockお知らせ」画面は表示されません。 • Fn Ctrl機能入れ換えユーティリティ：「C:¥util¥setfnctrl」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • USBキーボードヘルパー：「C:¥util¥ukbhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。Panasonic Notificationがインストールされていない場合は、WindowsのログオンウィンドウでUSBキーボードヘルパーは動作しません。 • ディスプレイヘルパー：「C:¥util¥disphelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • プロジェクターヘルパー：「C:¥util¥projhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • Wireless Manager mobile edition 5.5※7：デスクトップの「Wireless Manager mobile editionのセットアップ」アイコンをダブルクリックします。 • ズームビューアー：「C:¥util¥loupe」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • Windows XP Mode：（スタート）-[すべてのプログラム]-[Windows Virtual PC]-[Windows XP Mode]をクリックします。※8 詳しくは、『操作マニュアル』「（アプリケーションソフト）」の「Windows XP Mode」をご覧ください。
上記以外	CF-C1AEAADRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）

確認する

※1　本機と通信するには、W52/W53/W56のいずれかに対応した無線LANアクセスポイントをお使いください。
IEEE802.11n準拠モードで通信するには、本モードに対応した無線LANアクセスポイントが必要です。また、本機および無線LANアクセスポイントの暗号化設定をAESに設定する必要があります。詳しくは無線LANアクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。

※2　ハードディスクリカバリー機能を使って再インストールすると、インストールするOS（Windows 7（32ビット）またはWindows 7（64ビット））を選ぶことができます。お買い上げ時にインストールされているOS、ハードディスクリカバリー機能または本機に付属のリカバリーディスク（プロダクトリカバリーDVD-ROM）を使ってインストールしたOSのみサポートします。
付属のリカバリーディスク（プロダクトリカバリーDVD-ROM）に収録されているソフトウェアの一部は、機種によっては導入されない場合があります。

※3　お使いになるにはセットアップが必要です（➡『操作マニュアル』「（セキュリティ）」の「データを保護・暗号化する」）。

※4　起動方法は『取扱説明書 基本ガイド』の「ハードウェアを診断する」をご覧ください。この機能には（株）ウルトラエックスの技術を使用しています。

※5　修復用領域上で実行するユーティリティ（実行できない場合は、リカバリーディスクから実行してください）。

※6　Windows 7の場合、本機のグラフィックアクセラレーターはDirectX 10まで対応しています。

※7　ワイヤレス投写用アプリケーションソフト（当社製液晶プロジェクター TH-LB20NT/TH-LB30NT/TH-LB50NT/TH-LB55NT/TH-LB60NT/PT-FW100NT/PT-F100NT/PT-F200NT/PT-F300NT/PT-FW300NT/PT-LB51NT/PT-LB75NT/PT-LB80NT/PT-LB90NT/PT-LW80NT/PT-F300/PT-FW300と無線LAN接続または有線LAN接続するときに使います）。
詳しくは『操作マニュアル』「（周辺機器）」の「プロジェクターを使う」をご覧ください。
無線LAN接続する場合、内蔵の無線LANで接続できます。

※8　アプリケーションソフトの動作環境やWindows 7への対応状況については、アプリケーションソフトのメーカーにお問い合わせください。
Windows XP Modeは、Windows XPが持つすべての機能や性能を保証するものではありません。

• Windows XPにダウングレードすると、バッテリー駆動時間が短くなります。
  - 1個のバッテリーパック装着時は約1.5時間短くなります。
  - 2個のバッテリーパック装着時は約3時間短くなります。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・使い方・お手入れ などは…
■まず、お買い上げの販売店へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　－
お買い上げ日	年　　月　　日

●海外での使用について
本製品は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。海外での使用について、当社では一切責任を負いかねます。
また、当社では本製品に関する海外でのアフターサービスおよび消耗品、別売り品の供給は行っておりません。

This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.

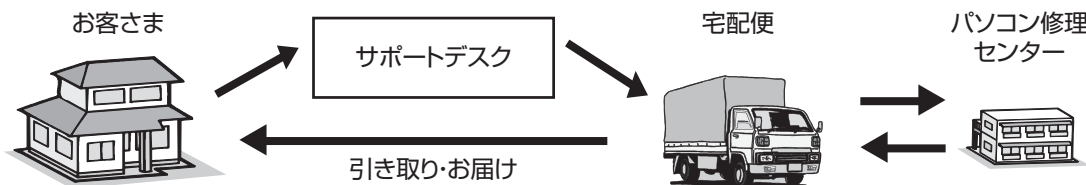
修理を依頼されるときは…

『取扱説明書 基本ガイド』の「困ったとき」および画面で見る『困ったときのQ&A』に従ってご確認の後、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、サポートデスクへご連絡ください。

付属の『修理依頼表』に依頼内容をご記入のうえ、修理されるパソコンに添付してください。
『修理依頼表』がない場合はお買い上げ日と次の内容をご連絡ください。
●製品名　　パーソナルコンピューター
●品　番　　CF-
●故障の内容（できるだけ具体的に）
●ハードディスク内のデータのバックアップおよびそのデータの消去状況
●ハードディスクの初期化への同意
●有償修理のお客さまへ（無料修理のお客さまは不要です）：修理限度額の有無
●WiMAX搭載モデルをお使いのお客さまへ：WiMAXのご契約状況とWiMAX通信サービス提供会社さまへの連絡状況

Windows XPダウングレード済みモデルで、修理のためにハードディスクの初期化が必要になった場合は、Windows XPダウングレードサービス済みの状態になります。あらかじめご了承ください。
本製品は引き取り修理サービスを実施しております。

引き取り修理サービスとは

修理時に、当社指定の宅配業者が専用梱包箱を持ってパソコン修理品の引き取りにお伺いし、修理が完了した後、直ちに宅配業者がお届けする、早くて便利な修理サービスです。

●保証期間中は、保証書の規定に従って修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品と保証書をご準備いただき、サポートデスクにご相談ください。また、引き取り修理の送料は当社が負担させていただきます。
また、出張修理（オンサイト）サービスもご希望により有料で対応可能です。
保証期間：お買い上げ日から本体1年間［ただし、バッテリーパックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。］

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
また、引き取り修理の送料はお客さまのご負担となります。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用
部品代 部品および補助材料代
送　料 修理品を引き取り、またはお届けする費用
出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 6年
当社は、このパーソナルコンピューターの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後６年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

●「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などは…
ホームページをご活用ください。
http://askpc.panasonic.co.jp/index.html

●修理に関するご相談は…………………

サポートデスク

電　話 フリーダイヤル 0120-05-8729
フリーダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1911
ＦＡＸ ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-00-8742
ナビダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1912
受付時間　9時～21時
年末年始（12/30～1/4）を除く

●使い方・お手入れなどのご相談は…

パナソニックパソコンお客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電　話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-873029（パナソニック）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
※発信者番号通知のご協力をお願いいたします。
非通知に設定されている場合は
「186-0120-873029」におかけください
（はじめに「186」をダイヤル）。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合（発信者番号を非通知でお電話いただく場合を含む）は
(06)6905-5067
ＦＡＸ (06)6905-5079
365日／受付9時～20時
（パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております。）
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

（2010年５月１日現在）

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

■ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客さまの個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客さまの個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パソコンを廃棄または譲渡するときには、パソコン内に記録されているお客さまの重要なデータが流出するというトラブルを回避するために、必ずデータ消去を行ってください。データ消去の手順については、『取扱説明書 基本ガイド』の「本機の廃棄・譲渡時にデータを消去する」をご覧ください。

本機を廃棄・譲渡する際のデータの消去に関しては、下記の情報窓口をご利用ください。

●パナソニックのWebページ
http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/data_delete_office.html
●パナソニックパソコンお客様ご相談センター（フリーダイヤル 0120-873029（パナソニック））
●リース、レンタル会社への返却については、リース、レンタル会社の問い合わせ窓口

事業系パソコンのリサイクルについて
事業系使用済みパソコンの回収・リサイクルについては、下記 Webページをご覧ください。
http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/office.html

消耗品・有寿命部品について

本機の部品は、使用しているうちに少しずつ劣化・摩耗します。また、一部の部品の劣化・摩耗が原因で、製品としての性能が十分に発揮されない場合があります。本機を長く、安全に使用していただくためには、劣化・摩耗した部品を交換することが必要です。当社では、劣化・摩耗の進み方の違いによって、部品を消耗品と有寿命部品に分類して扱っています。

種類	部品	備考
消耗品	バッテリーパック デジタイザーペン ペン用ケーブル	• お客さまご自身で購入し、交換していただく部品です。 • 保証期間内でも有償です。
有寿命部品	ハードディスクドライブ LCD（液晶ディスプレイ） キーボード ACアダプター リチウム電池 （ハンドストラップ搭載モデルのみ） ハンドストラップ	• 修理による再生ができない場合（部品の寿命）に交換する部品です。 • 保証期間内の修理は無償ですが、部品の寿命による交換は、有償になる場合があります。 ※ 有寿命部品の交換の目安は、事務室で８時間／1日、250日／1年の使用で約５年です。ただし、昼夜連続して使用するなど、使用状態によっては保証期間内でも部品の寿命による交換が必要になる場合があります（有償になる場合があります）。